

2020年1月27日

公益社団法人日本技術士会 近畿本部 経営工学部会 2月度「部会+研修会」のご案内

日本技術士会 近畿本部 経営工学部会 部会長：間島 勝彦  
同上 副部会長 担当幹事：荒井 一彦  
同上 担当幹事：藤原 章治  
山口 誠

平素は、近畿本部経営工学部会活動に参加・ご協力いただき有り難うございます。2020年2月度の部会・研修会を下記要領にて開催致しますので、各位のご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

－ 記 －

日時 2020年2月15日(土) 13:30～17:00  
開催場所 日本技術士会 近畿本部 会議室 近畿富山会館ビル2階 TEL:06-6444-3722

1. 開会挨拶(13:30～13:35) 間島部会長

2. 新会員の自己紹介(13:35～13:40) 司会 担当幹事

3. 研修会 (13:40～15:20、講演70分 質疑応答30分)

・演題:「金融工学入門～リスク管理と経営判断への展開～」

・講師:越知渉 技術士(経営工学部門) 財務省近畿財務局

・概要:金融工学は、ファイナンス(金融、財務)における問題を工学的なアプローチを用いて解決を図る学問分野である。金融工学により、かつて価格を予測できないと考えられていた資産に理論的な価格付けをすることが可能となり、管理できるようになったことは、現在の資産運用や資金調達の考え方に大きな影響を与えている。今回は、主に経済学・経営学の分野として発展してきた時代(1950～1980年代)の入門的な理論を中心に紹介をするとともに、それらが実務的にどのように展開してきたかについて紹介したい。なお、難解な数学的な論点は取り上げませんのでご安心下さい。

－ 休憩(15:20～15:30) －

4. ショートレクチャー (15:30～15:55、講演15分 質疑応答10分)

・演題:「災害備蓄について考える」

・講師: 寺嶋裕文 技術士(経営工学部門) 災害備蓄管理士 寺嶋技術士事務所

・概要: 今日、地震をはじめ、台風、津波、豪雨など自然災害の激甚化に備えた防災面への取組みは、危機管理が喫緊の課題として取組みが進んでいます。更に、災害の発生後の命の綱である水や食料等の災害備蓄の管理・保管・運営は行政、企業、病院、施設、学校の職場や家庭では、大変重要な位置付けにあります。しかし、災害発生後の備えは万全とは言えない。そこで命を守る災害備蓄について考えます。

5. 先輩技術士からの近況活動報告 (15:55～16:10 16:10～16:25)

・柏原秀明技術士

・大坂吉文技術士

6. 部会活動報告及び諸連絡事項 など (16:25～16:50)

7. 閉会挨拶(～17:00)

担当幹事

参加費： ¥1,000円、当日会場にて徴収させていただきます。

申込期限： 2020/2/7(金)までにまでに下記連絡先までお申込み下さい。

連絡先： 荒井一彦 副部会長([kazuhiko\\_arai@k7.dion.ne.jp](mailto:kazuhiko_arai@k7.dion.ne.jp))

以上